

# システム必要条件

## Microsoft Windows 版 SAS Activity-Based Management 6.4.2

このドキュメントは、SAS Activity-Based Management Server のインストールと実行のための必要条件を記載しています。SAS Activity-Based Management Server を実行する前に、最低条件を満たすようにお使いのシステム環境をアップデートする必要があります。このドキュメントでは、次の主なシステム必要条件について記載しています。

- 必要なソフトウェア
- 必要なハードウェア

詳細は、SAS テクニカルサポートにご連絡ください。最寄りの SAS 社の窓口は、SAS インストール担当者または SAS サポートコンサルタントにお問い合わせください。または、Web サイト (<http://www.sas.com/japan/corporate/index.html>) を参照してください。

## SAS/Activity-Based Management 6.4.2 クライアント/サーバーのインストール

### サーバー

#### 必要なソフトウェア

		最低限必要な構成	推奨している構成
オペレーティングシステム		Windows 2000 Server SP3、 Windows 2003 Server SP1  * Windows 2003 Server Enterprise Edition を使用するには、4 プロセッサ以上のマシンが必要です	Windows 2003 Server SP2 以降  * Windows 2003 Server Enterprise Edition を使用するには、4 プロセッサ以上のマシンが必要です
SAS コンポーネント		SAS 9.1.3 SP4 : Base SAS、 Core SAS、SAS/ACCESS to OLE DB、SAS/GRAPH、 SAS/SHARE	SAS 9.1.3 SP4 : Base SAS、Core SAS、SAS/ACCESS to OLE DB、 SAS/GRAPH、SAS/SHARE
Citrix <sup>4</sup> (オプション)		Citrix Presentation Server 4	Citrix Presentation Server 4
Web サービス		Microsoft Internet Information Services 5.x	Microsoft Internet Information Services 6.x 以降
データベース <sup>5</sup>	Microsoft	SQL Server 2000 Standard Edition SP3a (LAN 経由で OLAP にア クセスする場合)	SQL Server 2000 Standard Edition SP4 以降 (LAN 経由で OLAP にア クセスする場合)
		SQL Server 2000 Enterprise Edition SP3a (LAN または HTTP 経由で OLAP にアクセスする場 合) <sup>7</sup>	SQL Server 2000 Enterprise Edition SP4 以降 (LAN または HTTP 経由 で OLAP にアクセスする場合)
		SQL Server 2005 Standard Edition SP2 (32-bit または 64-bit バージ ョン) <sup>4</sup>	SQL Server 2005 Standard Edition SP2 以降 (32-bit または 64-bit バ ージョン) <sup>4</sup>
	Oracle	SQL Server 2005 Enterprise Edition SP2 (32-bit または 64-bit バージョン) <sup>4</sup>	SQL Server 2005 Enterprise Edition SP2 以降 (32-bit または 64-bit バ ージョン) <sup>4</sup>
	Oracle	Oracle 10g – 10.2.0.4.0 以降 (Windows 上)  Oracle 10g – 10.2.0.4.0 以降 (Solaris もしくは AIX 上)	Oracle 10g – 10.2.0.4.0 以降 (Windows 上)  Oracle 10g – 10.2.0.4.0 以降 (Solaris もしくは AIX 上)
メッセージキュー		Microsoft Message Queuing (MSMQ)	Microsoft Message Queuing (MSMQ)
その他のオペレーティング システムコンポーネント		.NET 1.1、.NET 2.0 (SSAS 2005 が使用されている場合)、 MDAC 2.8、Microsoft XML Parser 4.0 <sup>6</sup>	.NET 1.1、.NET 2.0 (SSAS 2005 が使用されている場合)、MDAC 2.8 SP1 以降、Microsoft XML Parser 4.0 <sup>6</sup>
OLAP Analysis <sup>2</sup>	SAS	SAS OLAP Server コンピュー タ : SAS OLAP Server 9.1.3 SP4 (32-bit もしくは、64-bit) <sup>4</sup>	

		Proc Olap を実行するコンピュータ : OLE DB Data Provider 9.1.35.3 以降 (Metadata Server 上)  SAS OLAP Server が Windows システム以外にインストールされている場合、次のいずれかが必要です : SAS/ACCESS to Microsoft SQL Server (Microsoft SQL Server を使用している場合)、または、SAS/Access to Oracle (Oracle を使用している場合)	
	Microsoft	Microsoft Analysis Services 2000 (MSAS) SP3a  Microsoft SQL Server Analysis Services 2005 (SSAS) SP2 (32-bit または 64-bit バージョン) <sup>4</sup>	Microsoft Analysis Services 2000 (MSAS) SP4 以降  Microsoft SQL Server Analysis Services 2005 (SSAS) SP2 以降 (32-bit または 64-bit バージョン) <sup>4</sup>
Contribution Analysis <sup>3</sup>	Java	Java 2 SDK、SE 1.4.2_05	Java 2 SDK、SE 1.4.2_05
	Web サーバー	Apache/Tomcat 4.1.18	Apache/Tomcat 5.5 以降
	SAS ホットフィックス	9.1.3 SP4 ホットフィックス E9BB48 (TKJNI 関連の修正)	9.1.3 SP4 ホットフィックス E9BB48 (TKJNI 関連の修正)
Web ブラウザ		Microsoft Internet Explorer 6.0 SP2	Microsoft Internet Explorer 7.0
インストール		Windows Installer 3.1	Windows Installer 3.1 以降
Adobe Acrobat		Adobe Reader 7	Adobe Reader 8 以降

<sup>1</sup> 必要に応じて、Citrix Presentation Server を使用することで、ゼロ・フットプリント (zero-footprint) クライアントから SAS Activity-Based Management の機能へのアクセスが可能です。Citrix ソフトウェアの使用は、必須ではありません。

<sup>2</sup> OLAP Analysis はオプションのコンポーネントです。統合的な OLAP が不要でない場合、SAS Activity-Based Management 6.4.2 は、SAS OLAP Server、MSAS もしくは、SSAS 抜きで構成できます。しかしながらその場合、OLAP Analysis を SAS Activity-Based Management から実行できません。OLAP は、必要に応じて、外部的に SAS OLAP Server、MSAS もしくはサードパーティの OLAP Server を使用するように設定できます。分析結果のキューブは、SAS Enterprise Guide など外部の OLAP ビューアを使用して参照できます。

<sup>3</sup> Contribution Analysis はオプションのコンポーネントです。Contribution Analysis が不要でない場合、これらのプロダクトは省略できます。

<sup>4</sup> SAS Activity-Based Management アプリケーションサーバーは、32-bit のオペレーティングシステム上で実行する必要があります。しかしながら、データベースと OLAP サーバー (SAS、Microsoft 社および Oracle 社のもの) は、32-bit または 64-bit オペレーティングシステム上で実行できます。もし、これらのプロダクトの 64-bit バージョンのものが必要な場合は、SAS Activity-Based Management アプリケーションサーバーとは別のコンピュータ上へのインストールが必要です。

<sup>5</sup> データベースが SAS Activity-Based Management アプリケーションサーバーとは別のマシンにインストールされている場合、データベースの Client Tool は、SAS Activity-Based Management アプリケーションサーバーと同じマシン上にインストールする必要があります。データベースの Client Tool パッケージの詳細は、使用してい

るデータベースの Client Tool のインストールドキュメントを参照してください。

<sup>6</sup> Microsoft XML Parser 4.0 は、通常 Internet Explorer の一部としてインストールされるため、別途インストールする必要はありません。

<sup>7</sup> HTTP 経由の OLAP へのアクセスは、Microsoft Analysis Services 2000 または、Microsoft SQL Server Analysis Services 2005 を使用している場合のみ利用可能です。OLAP への HTTP 経由のアクセスは、SAS OLAP Server を使用している場合は、利用できません。

## Calculation Server

このサーバーには、SAS Activity-Based Management の計算エンジン (calculation engine) が含まれます。前述のサーバーとマシンを分ける必要はありません。

### 必要なソフトウェア

	最低限必要な構成	推奨している構成
オペレーティングシステム	Windows 2000 Server SP3、 Windows 2003 Server SP1  * Windows 2003 Server Enterprise Edition を使用するには、4 プロセッサ以上のマシンが必要です	Windows 2003 Server SP2  * Windows 2003 Server Enterprise Edition を使用するには、4 プロセッサ以上のマシンが必要です
SAS コンポーネント	SAS 9.1.3 SP4 : Base SAS、Core SAS、SAS/ACCESS to ODBC および、SAS/ACCESS to Microsoft SQL Server (Microsoft SQL Server を使用する場合) または、SAS/ACCESS to Oracle (Oracle を使用する場合)	SAS 9.1.3 SP4 : Base SAS、Core SAS、SAS/ACCESS to ODBC および、SAS/ACCESS to Microsoft SQL Server (Microsoft SQL Server を使用する場合) もしくは、SAS/ACCESS to Oracle (Oracle を使用する場合)
その他のシステムコンポーネント	MDAC 2.8 もしくは、Microsoft SQL Server Client Tools for the SQL Server ODBC driver Tools (Microsoft SQL Server を使用する場合)	MDAC 2.8 SP1 もしくは、Microsoft SQL Server Client Tools for the SQL Server ODBC driver Tools (Microsoft SQL Server を使用する場合)

### 必要なハードウェア

モデルおよび関連する分析キューブの数と容量は、ハードウェアのすべてのパフォーマンスに影響を与えます。特定のサーバープラットフォームが適しているかどうかは、主としてデータ容量に左右されます。下記の最低限および推奨しているハードウェアプラットフォームは、目安として参照してください。最低限のサーバー構成は、ソフトウェアの実行に必要です。データ容量が増えると、同時に実行時間も長くなります。より迅速な処理を実行するために、いずれサーバーのハードウェアのアップグレードが必要になることが考えられます。

	最低限必要な構成	推奨している構成
プロセッサ	シングルプロセッサ、1GHz	デュアルプロセッサ、3.0GHz
メモリ	2 GB – スワップファイルサイズは、物理メモリの 2 倍になります。	4 GB – スワップファイルサイズは、物理メモリの 2 倍になります。
ハードディスク	インストールと一時ファイル領域のために 5 GB が必要です。モデルストレージのための追加ディスク容量は、モデルの数、容	インストールと一時ファイル領域のために 5 GB が必要です。モデルストレージのための追加ディスク容量は、モデルの数、容量、および

	量、および複雑さによって異なります。  <b>注意：</b> OLAP ファクトテーブルおよびキューブの処理には、場合によってはかなり大量の追加ディスク容量が必要になります。詳細は、営業担当者もしくはテクニカルサポートにご相談ください。	複雑さによって異なります。  <b>注意：</b> OLAP ファクトテーブルおよびキューブの処理には、場合によってはかなり大量の追加ディスク容量が必要になります。詳細は、営業担当者もしくはテクニカルサポートにご相談ください。
ネットワーク回線	同時接続ユーザー当たり 56K が利用可能なネットワーク回線	同時接続ユーザー当たり 128K が利用可能なネットワーク回線

## クライアント

### 必要なソフトウェア

	最低限必要な構成	推奨している構成
オペレーティングシステム	Windows 2000 Professional SP3、 Windows XP Professional SP2	Windows XP Professional SP3 以降
SAS Enterprise Guide (オプション) <sup>1</sup>	SAS Enterprise Guide の ABM Plug-in	SAS Enterprise Guide の ABM Plug-in
その他のオペレーティングシステムコンポーネント	.NET 1.1、Microsoft XML Parser 4.0 <sup>2</sup> 、および次のいずれか：Microsoft OLEDB for OLAP 8.0 (MSAS 2000 を使用の場合)、Microsoft OLEDB for OLAP 9.0 (SSAS 2005 を使用の場合)、または、SAS OLEDB for OLAP 9.1 (SAS OLAP Server を使用の場合)	.NET 1.1、Microsoft XML Parser 4.0 <sup>2</sup> 、および次のいずれか：Microsoft OLEDB for OLAP 8.0 (MSAS 2000 を使用の場合)、Microsoft OLEDB for OLAP 9.0 (SSAS 2005 を使用の場合)、または、SAS OLEDB for OLAP 9.1 (SAS OLAP Server を使用の場合)
Web ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6.0 SP2	Microsoft Internet Explorer 7.0
インストール	Windows Installer 3.1	Windows Installer 3.1 以降
Adobe Acrobat	Adobe Reader 7	Adobe Reader 8

<sup>1</sup> 希望する場合、クライアントコンピュータに SAS Enterprise Guide をインストールできます。SAS Activity-Based Management パッケージには、「SAS Enterprise Guide Plug-In」が含まれています。これは、SAS Enterprise Guide から SAS Activity-Based Management のパブリックテーブルや Information Map へのアクセスを簡略化します。

<sup>2</sup> Microsoft XML Parser 4.0 は、通常 Internet Explorer の一部としてインストールされるため、別途インストールする必要はありません。

### 必要なハードウェア

	最低限必要な構成	推奨している構成
プロセッサ	1.0 GHz	3.0 GHz
メモリ	512 MB	1 GB
ハードディスク	2 GB の利用可能なディスク容量/ システムドライブ上に 1GB の利用可能な容量	2 GB の利用可能なディスク容量/ システムドライブ上に 1GB の利用可能な容量
画面の解像度	1024 x 768 ピクセルの解像度、High Color (16-bit) のディスプレイ	1280 x 1024 ピクセルの解像度、True Color (32-bit) のディスプレイ

## SAS/Activity-Based Management 6.4 スタンドアロンインストール

### 必要なソフトウェア

		最低限必要な構成	推奨している構成
オペレーティングシステム		Windows 2000 Professional SP3 Windows XP Professional SP2 Windows 2000 Server SP3 Windows 2003 Server SP1	Windows XP Professional SP2 以降 Windows 2003 Server SP2 以降
SAS コンポーネント		SAS 9.1.3 SP4 : Base SAS、Core SAS、SAS/ACCESS to OLE DB、SAS/GRAPH、SAS/SHARE、SAS/ACCESS to ODBC および SAS/ACCESS to Microsoft SQL Server のいずれか (Microsoft SQL Server を使用する場合) もしくは、SAS/ACCESS to Oracle (Oracle を使用する場合)	SAS 9.1.3 SP4 : Base SAS、Core SAS、SAS/ACCESS to OLE DB、SAS/GRAPH、SAS/SHARE、SAS/ACCESS to ODBC および SAS/ACCESS to Microsoft SQL Server のいずれか (Microsoft SQL Server を使用する場合) もしくは、SAS/ACCESS to Oracle (Oracle を使用する場合)
Web サービス		Microsoft Internet Information Services 5.x	Microsoft Internet Information Services 6.x 以降
データベース		SQL Server 2000 Standard Edition SP3a <sup>1</sup> SQL Server 2000 Standard Edition SP3a SQL Server 2005 Express Edition with Advanced Services SP2 <sup>2</sup> (32-bit バージョンのみ) SQL Server 2005 Standard Edition SP1 (32-bit バージョンのみ) SQL Server 2005 Developer Edition SP1 (32-bit バージョンのみ)	SQL Server 2000 Standard Edition SP4 以降 <sup>1</sup> SQL Server 2000 Developer Edition SP4 以降 SQL Server 2005 Express Edition with Advanced Services SP2 以降 <sup>2</sup> (32-bit バージョンのみ) SQL Server 2005 Standard Edition SP2 以降 (32-bit バージョンのみ) SQL Server 2005 Developer Edition SP2 以降 (32-bit バージョンのみ)
メッセージキュー		Microsoft Internet Information Services 5.x	Microsoft Internet Information Services 6.x 以降
その他のオペレーティングシステムコンポーネント		.NET 1.1、.NET 2.0 (SSAS 2005 が使用されている場合)、MDAC 2.8、Microsoft XML Parser 4.0 <sup>5</sup>	.NET 1.1、.NET 2.0 (SSAS 2005 が使用されている場合)、MDAC 2.8 SP1、Microsoft XML Parser 4.0 <sup>5</sup>
OLAP Analysis <sup>3</sup>	SAS	SAS OLAP Server 9.1.3 SP4	SAS OLAP Server 9.1.3 SP4
	Microsoft	Microsoft Analysis Services 2000 (MSAS) SP3a Microsoft SQL Server Analysis Services 2005 (SSAS) SP2 (32-bit バージョンのみ) <sup>4</sup>	Microsoft Analysis Services 2000 (MSAS) SP4 以降 Microsoft SQL Server Analysis Services 2005 (SSAS) SP2 以降 (32-bit バージョンのみ) <sup>4</sup>
Contribution Analysis <sup>4</sup>	Java	JDK 1.4.2_05	JDK 1.4.2_05
	Web サーバー	Apache/Tomcat 4.1.18	Apache/Tomcat 5.5 以降
	SAS ホットフィックス	9.1.3 SP4 ホットフィックス E9BB48 (TKJNI 関連の修正)	9.1.3 SP4 ホットフィックス E9BB48 (TKJNI 関連の修正)

Web ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6.0 SP2	Microsoft Internet Explorer 7.0
インストール	Windows Installer 3.1	Windows Installer 3.1 以降
Adobe Acrobat	Adobe Reader 7	Adobe Reader 8 以降

<sup>1</sup> SQL Server Standard Edition は、サーバーオペレーティングシステムが必須です。

<sup>2</sup> SQL Server 2005 Express Edition はフリーです。これは、Microsoft SQL Server の機能が限定されたバージョンです。このバージョンでは、OLAP 分析はサポートされていません。したがって、MSAS を使用した統合 OLAP 分析は利用できません。しかしながら、統合 OLAP 分析は、SAS OLAP Server を使用するように設定できます。

<sup>3</sup> OLAP Analysis はオプションの機能です。統合的な OLAP 分析が必要でない場合、SAS Activity-Based Management 6.4 は、SAS OLAP Server もしくは、MSAS を除いて設定できます。しかしながら、その場合、SAS Activity-Based Management から OLAP 分析は実行できません。OLAP は、必要に応じて、外部的に SAS OLAP Server、MSAS もしくはサードパーティの OLAP Server を使用するように設定できます。分析結果のキューブは、SAS Enterprise Guide などの外部の OLAP ビューアを使用して参照できます。

<sup>4</sup> Contribution Analysis はオプションの機能です。Contribution Analysis が必要でない場合、これらの必須プログラムは省略されます。

<sup>5</sup> MSAS 2005 はサポートしていません。統合的な OLAP 分析が必要な場合、SQL Server 2005 は、SAS OLAP Server 9.1.3 と一緒に使用する必要があります。その他にサポートしている組み合わせには、次のものがあります：SQL Server 2000 と MSAS 2000、もしくは、SQL Server 2000 と SAS OLAP 9.1.3。

## ハードウェアの必要条件

モデルおよび関連する分析キューブの数と容量は、ハードウェアのすべてのパフォーマンスに影響を与えます。最低限および推奨しているハードウェアプラットフォームは、目安として参照してください。最低限のサーバー構成は、ソフトウェアの実行に必要です。データボリュームが増えると、同時に実行時間も長くなります。より迅速に処理を実行するために、いずれハードウェアのアップグレードが必要になることが考えられます。デスクトップ PC とサーバー PC では、相対的にパワーに差があり、また、スタンドアロンインストールでは、クライアントソフトウェアとサーバーソフトウェアの両方の調整が必要なため、多くの場合、クライアント/サーバーインストールと同じように実行できません。

	最低限必要な構成	推奨している構成
プロセッサ	2.0 GHz	3.0 GHz
メモリ	1GB – スワップファイルサイズは、物理メモリの 2 倍になります。	2GB – スワップファイルサイズは、物理メモリの 2 倍になります。
ハードディスク	インストールと一時ファイル領域のために 5 GB が必要です。 モデルストレージのための追加ディスク容量は、モデルの数、容量、および複雑さによって異なります。  <b>注意：</b> OLAP ファクトテーブルおよびキューブの処理には、場合によってはかなり大量の追加ディスク容量が必要になります。詳細は、営業担当者もしくは、テクニカルサポートにご相談ください。	インストールと一時ファイル領域のために 5 GB が必要です。 モデルストレージのための追加ディスク容量は、モデルの数、容量、および複雑さによって異なります。  <b>注意：</b> OLAP ファクトテーブルおよびキューブの処理には、場合によってはかなり大量の追加ディスク容量が必要になります。詳細は、営業担当者もしくは、テクニカルサポートにご相談ください。

## 著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

### System Requirements - SAS® Activity-Based Management 6.4.2 for Windows

Copyright® 2009, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

本書は、発行元であるSAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Instituteの著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

#### アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS®およびSAS Instituteのプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国におけるSAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です

英語版更新日 October 29 2008

## システム必要条件

### Windows®版SAS Activity-Based Management 6.4.2

2009年1月30日 第3版第1刷発行 (913A131)

発行元 SAS Institute Japan株式会社

〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

**TEL: 03(6434)3680 FAX: 03(6434)3681**